

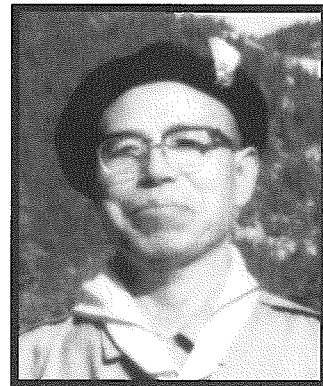
# スカウト 浄土

## The Scout Jodo

### 原 善正氏を悼む

浄土宗スカウト連合協議会

理事長 岡本圭示



私たちスカウトの先達である原善正氏が二月十四日九十二歳の長寿を全うされました。

氏は大正元年十月十六日東京浅草正定寺にお生まれになり、大正十一年（一九二二）ボーイスカウトの前身である東京愛国少年団に発隊と同時に入団し、十八歳で隊長に就任。戦時中少年団は解散となりましたが、終戦後昭和二十四年ボーイスカウト東京連盟が発足するとすぐに東京第十二隊（現台東第二団）を発団

し団委員長となる。東京連盟進歩委員長、同名誉会議議員、弥生地区協議会長を歴任し日本連盟より功労章として昭和三十五年カッコー章四十二年タカ章を授与されました。

昭和四十一年浄土宗スカウト連合協議会の発足に尽力され、のちに理事長に就任され、何度も仏教章研修会を主催されました。さらに開宗八百年を記念してこの協議会機関誌「スカウト浄土」を昭和五十年に創刊されました。これは全国に浄土宗スカウトの存在を広く知らしめ、登録団の増加に貢献されました。

氏は大正大学卒業後地元の小学校の教員や新潟県の高등학교の教員をお勤めになつており、終戦後は日本赤十字社に奉職されました。

昭和二十五年先代善久上人

のあとを継ぎ、正定寺住職と共に明和幼稚園の園長となりました。永年の幼児教育の功績により大臣表彰を受けております。

私は原先生とは子供のころからスカウトでお世話になっており、先生の人格を心から尊敬している一人であります。一言でいえば謙虚なお人柄であるといえます。何事にも出しゃばらず、人の意見を受入れ、決定したことは黙々と実行され、自分の信念を強くやさしくそして押しつけでなく話される方でした。まさにスカウトの鏡であるといえます。

・ひとたびスカウトに  
ちかいをたててなりし身は  
いつもいつもスカウトだ  
・この世のスカウトに  
命ささげてつかえなば  
死してのちもスカウトだ

スカウト歴八十三年。心からご冥福をお祈り申し上げます。

# 第四十七回

## 浄土宗スカウト仏教章研修会

浄土宗スカウト連合協議会事務局

第四十七回浄土宗スカウト仏教章研修会副長 脇川 公暢

平成十六年三月二十七日(土)から二十九日(月)かけての二泊三日、東京浅草の清光寺において浄土宗スカウト仏教章研修会が行われた。

開催地の清光寺は東京連盟台東4団の活動拠点であり、浄土宗スカウト連合協議会、岡本理事長が住職をされているお寺でもある。昭和二十五年に東京第六十七隊として発隊して以来、今では五十周年をむかえた伝統ある宗教団の活動拠点で、仏教章研修会を行うことができたことはとても光栄である。

今回の仏教章研修会は開催地が東京であったためか、募集定員を上回る申込があり、全国から仏教章取得を志す、ボーイ・ベンチャースカウト四十二名の参加があった。

研修会の内容だが、事前研修で学んだ事をより発展させた内

容で、日常勤行、釈尊の伝記とその教え等、宗祖の伝記とその教えの講義が行われた。みんな講師の話を生懸命聞き、ノートに写している姿は、真剣そのものであった。

普段の生活で仏教にあまり接点がないスカウト達が、お釈迦様、浄土宗の開祖である法然上人、浄土宗の日常勤行をするころとは、大変新鮮な事だったと思う。

二日目の夜には帰敬式という、浄土宗スカウトとしてこれから生きていく上で、もっとも大切な儀式を迎えた。暗闇の中にローソクの明かりに照らし出された阿弥陀様の前で、仏の子どもとしてこれから生まれ変わりますとスカウト一同誓ってくれた。

帰敬式を終えたスカウト達は受ける前と比べてとても堂々と

した姿で、これから仏教スカウトとして活動していくんだ、という意志が強く感じられた。

研修期間中、スカウト達は近くの銭湯にお世話になり、近隣住民との肌の触れあいもでき、また、朝の朝礼後奉仕として、浅草の町のゴミ拾いをするなど地域の清掃活動も取組んだ。

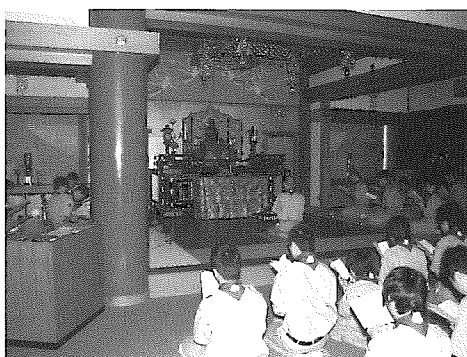
この研修会を通してスカウト達は、普段のスカウト活動では体験できない行事を通して、人間としてもっとも大切な心の修行ができたと思う。

最終日の彼等の顔はとても凛々しく、帰敬式を終え、研修をやり遂げた面持ちであった。解散の時はこの研修会で親しくなった仲間と別れるのを名残惜しそうに、また全国に戻っていた。

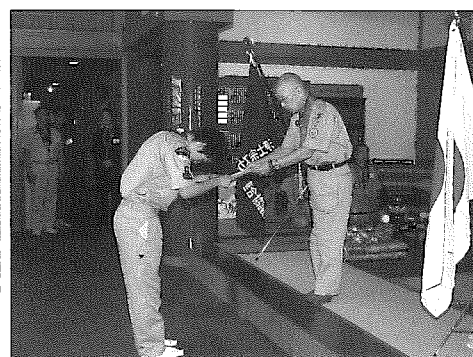
最後に、研修会を終えたスカウト達に、今回の研修会を通して出会った仲間達との思い出を忘れないでほしい。また事後課題を終え、仏教章を取得し、原隊の中で素晴らしく立派な仏教スカウトとしてスカウト活動に励んでもらいたいと願っている。



勤行後の法話を聴くスカウトたち



別時念仏会



閉講式にて修了証授与

# 栄 誉 を 讃 え ま し ょ う

浄土宗仏教章授与スカウト (平成16年3月～平成17年2月)

浄土宗承認	氏 名	団	寺院名	教導職	浄土宗承認	氏 名	団	寺院名	教導職
H16. 3. 3	笹田遼太郎	寝屋川 4	専 稱 寺	真野 良順	H16. 9. 29	中川 高志	鈴 鹿 10	常 光 寺	吉田 一心
H16. 3. 3	萩原 尚基	寝屋川 4	専 稱 寺	真野 良順	H16.10.13	久米 治樹	西 宮 10	西 安 寺	佐藤 彰宏
H16. 3. 16	藤山 大輔	伊 丹 2	西 運 寺	田野 島道	H16.10.20	荒井 孝道	多 摩 3	清 光 寺	岡本 圭示
H16. 3. 16	田中 良太	伊 丹 2	西 運 寺	田野島孝道	H16.10.20	高崎 亮	多 摩 3	清 光 寺	岡本 圭示
H16. 3. 16	大橋 舞	尼 崎 3	西 運 寺	田野島孝道	H16.10.20	中江 勇介	多 摩 3	清 光 寺	岡本 圭示
H16. 4. 1	樋口 雄大	八王子 7	乘 雲 寺	木村 良成	H16.11. 8	宮川 浩平	横 浜 118	正 應 寺	石川 到覚
H16. 6. 25	田ノ上拓也	大 阪 124	満 願 寺	小林 昭五	H16.11. 8	木村 雅人	上 田 13	呈 蓮 寺	横内 浄真
H16. 6. 25	津村伸太郎	大 阪 124	満 願 寺	小林 昭五	H16.11. 8	広瀬 大悟	上 田 13	呈 蓮 寺	横内 浄真
H16. 7. 7	中川 寛之	品 川 2	清 光 寺	岡本 圭示	H16.11.26	奥田 憲治	松 山 12	不 論 院	村岡 正道
H16. 7. 26	大河平隆典	港 12	清 光 寺	岡本 圭示	H16.11.26	日野 紋子	松 山 12	不 論 院	村岡 正道
H16. 7. 29	米本 慶治	市 原 7	選 擇 寺	山本 恵司	H16.11.26	前田 薫平	松 山 12	不 論 院	村岡 正道
H16. 7. 29	長嶋 孝憲	市 原 7	選 擇 寺	山本 恵司	H16.11.29	田原めぐみ	大 阪 7	慧 光 院	山北 光彦
H16. 8. 18	舘 和典	岸和田 5	浄 福 寺	舘 照道	H16.12.24	宮入龍太郎	上 田 13	呈 蓮 寺	横内 浄真
H16. 8. 18	田口 和規	岸和田 5	浄 福 寺	舘 照道	H17. 2. 4	榊原 友樹	世田谷 10	清 光 寺	岡本 圭示
H16. 8. 23	森田 宗孝	檀 原 8	西 光 寺	五十栖和雄	H17. 2. 4	高橋 遼平	文 京 5	清 光 寺	岡本 圭示
H16. 9. 16	川上 龍一	豊 田 2	浄 法 寺	市川 祐定	H17. 2. 16	佐藤 広之	浦 安 2	清 光 寺	吉田 宏昭
H16. 9. 16	脇坂 将史	豊 田 2	浄 法 寺	市川 祐定	H17. 2. 16	横山 武弘	浦 安 2	清 光 寺	吉田 宏昭
H17. 9. 28	宮崎 和彦	小 平 3	清 光 寺	岡本 圭示	H17. 2. 28	河内 健二	市 川 3	清 光 寺	岡本 圭示

# 第三十一回 浄土宗スカウト指導者研修会

日時：平成十六年十一月十三日(土)～十四日(日)

会場：第1会場 柏心寺

第2会場 長野県飯田市上久堅神之峰(宿泊施設)

今年度の指導者研修会は、関東ブロックでお引き受け頂き、当会常任理事長野教区安静達祐上人が主幹となり、すばらしい研修会を企画開催していただきました。内容は浄土宗スカウトの指導者として、信仰培養を深めると共に、大自然のすばらしさを感じ取ることができるようなご配慮をいただきました。

1日目。柏心寺本堂において開講式を厳粛に執り行い、住職である安静上人より歓迎の言葉と野外活動実践についてお話をいただきました。その後、第2会場である神之峰の研修センターへ移動。到着後、キノコ研究家の熊谷良一先生よりキノコの講義を受けました。キノコは動

いただき、夕食となりました。この夕食は柏心寺が応援しているボイススカウト飯田第1団、ガールスカウト長野第36団の指導者、保護者の方々に協力いただき長野が誇る名産をふんだんに使った郷土料理をとておいしくいただきました楽しい晩餐になりました。

食事の後も研修は続きます。

日本天文学会員奥村茂美先生に星座観測に関するお話を、実際に夜空の星々を見ながらご講義いただきました。特に子ども達により興味を持たせる工夫など実際の体験から詳しくお話いただきましたとても参考になりました。少々天候が悪く、夜空には雲が

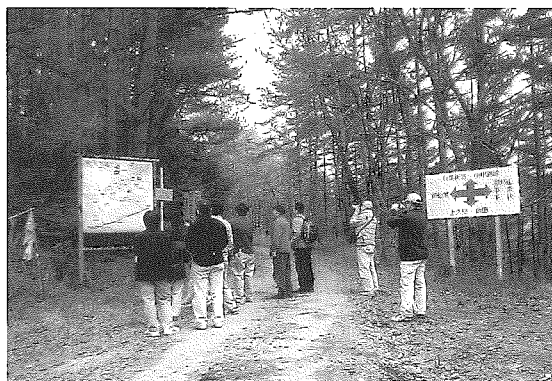


参加者揃って別時念仏

かかっておりましたが、星々が地球を中心に移動していくその姿をじっくりと眺めることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

この日のしめくりに参加者全員で別時念仏を行いました。

2日目。感謝の清掃をして、柏心寺へ移動しました。改めて朝の勤行をして、当会理事長である岡本圭示先生から、現在日本連盟において検討されている信仰奨励章についてのお話を中心に、これからの浄土宗スカウトとしての私たちの役割についてご講義をいただきました。指導者として必要とされる心構え、行動とは何かお示しいただ

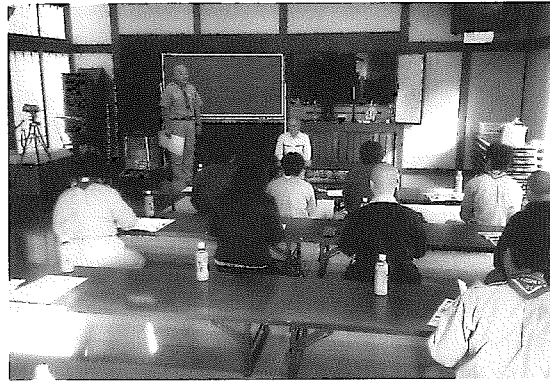


いざ！キノコ狩りへ

き、あらためて身が引き締まる  
思いがしました。

これで本研修会のすべての日  
程は終了しました。私どもは浄  
土スカウトとしてどうあるべ  
きかだけでなく、多くの自然の  
恵みによって生かされるのだと

いうことを、大自然から学びま  
した。すべての恵みに感謝する  
ことを忘れずに、浄土宗スカウ  
トのさらなる繁栄につなげたい  
と思います。ご参加ご協力いた  
だきました皆様に感謝いたしま  
す。



熊谷先生のキノコの講義



キノコを使った鍋に舌鼓

# 6NV報告 (東京宗教儀礼)

## 岡本圭示

平成十六年八月二日から七日  
まで第6回ベンチャースカウト  
大会(6NV)が関東ブロック  
内の1都7県に活動基地三十四

ヶ所四十八種のプログラムを展  
開して行われた。テーマは  
「Do Venture!! 出発だ! すばら  
しい明日に」。

参加人員はベンチャースカウ  
ト2、100名、指導者・ロー  
パススカウト600名、合計2、  
670名であった。

今回の大会は主会場が無い  
宗教儀礼については全体集会  
ではなく、全面的に活動基地に  
まかされたかたちになった。東  
京連盟の受持活動基地はオリ  
ンピック記念青少年センター(N  
YC)と山中野営場の二か所な  
のでそこで各教宗派に分かれて  
宗教礼拝を実施した。仏教は東  
京仏教スカウト連絡協議会にお  
いて今年度の当番宗派である浄  
土真宗本願寺派に礼拝内容をお  
まかせした。NYCでは八月二  
日午後八時より大ホールで行な  
った。参加者200名。山中野  
営場では八月五日午後一時より  
雨のため六角堂で行い参加者は  
150名。参加者への記念品は  
腕輪念珠セット。

### 仏教礼拝式次第

- 一、開式
- 二、導師入場
- 三、礼拝
- 四、敬礼文
- 五、三帰依

六、念仏

七、礼拝

八、導師退場

九、法話

十、讃歌(衆会)

十一 礼拝の後解散

スタッフ

導師：佐々木了宣

讃衆：佐々木義史、蔵田芳正

法話：高輪真澄

司会：岡本圭示(浄土)

奉仕：榎並 隆(本願寺派)

磯貝昌隆(曹洞)

原 善定(浄土)

本多英之(浄土)

田中玄孝(高田派)

林 栄治郎(東連理事)

## 新規約に向けて総会を開催します！

日時 平成十七年五月二十日(金) 十三時三〇分より  
場所 宗務庁東京第一会議室(予定)

### ●新規約改訂の契機

今、当協議会は重大な岐路に立っています。これまで会員は宗内の団とスカウト運動に携わっている宗内のスカウト個人となっていました。現実の問題として、毎年会員が団、個人ともに減少していくという状況にあります。そこで昨年会員規定の見直しをいたしました。根本的な解決には至りませんでした。

また、浄土宗内からも各公益団体の自立を求める声があがり助成金の見直し論議の渦中にあります。

そこで昨年の理事会・常任理事会に諮りながら当会のあるべき姿を模索してまいりました。その結果を来年度の総会に提案することになりました。会員各位におかれましては万障お繰り合わせの上、ご出席をお願いいたします。

### ●新規約の3つのポイント

(1)「スカウト運動の中の浄土

宗」から「浄土宗の教化活動の一つ」へ

広く浄土宗内へスカウト運動の良さを啓蒙し、その活動に参加することが、寺院の社会教化事業になるということをアピールするためには、スカウト運動が浄土宗の教化活動になりうることを知らしめなくてはならないと考えています。

### (2) 会員規定を變更

会員を団から寺院へと考え方を大きく転換いたします。これまでも団が会員といってもその会費の多くは浄土宗教師あるいはその教師の所属する寺院が負担していたケースが多いと思われまます。団に対する会費請求は今でも現実的ではありません。それよりも、寺院の教化事業としてスカウト運動をとらえていただき、寺院が会費負担できるように、会員規定を全面改定いたします。もちろんこれまで同様個人会員も大歓迎です。

### (3) 事務局の機能強化

宗としては今後公益団体の自主運営を推し進める方向です。これまで当会の事務局は現社会国際局にありましたが、本部を社会国際局に、事務局は別に独立させるようにいたします。全国各地に広がる会員サービスに今後ホームページやメールを活用して事務局運営に努めてまいりたいと思います。

### ●さあ！ 総会へ！

新旧規約の対照は、事前にホームページで確認できます。

### ホームページを御覧ください

浄土宗のホームページから、あるいは左記のアドレスから直接ホームページを御覧になれます。仏教章をはじめとする諸行事の案内や会議の案内、さらには機関誌『スカウト浄土』のバックナンバーなど豊富な情報をお届けします。

URL: <http://scout.jodo.or.jp>

### メーリングリストのご案内

当会では、メーリングリストも活用しています。役員の情報交換用、一般向けのメールニュー

ースそれに事務局用の三つのメーリングリストがあります。用途やそれぞれの立場によって使い分けています。メールアドレスの登録を希望される方は、[scout@jodo.or.jp](mailto:scout@jodo.or.jp)までご連絡ください。

### 平成十六年度宗報掲載報告

- ・平成16年7月号 仏教章研修会報告
- ・平成16年10月号 指導者研修会開催のお知らせ
- ・宗報平成17年2月号 指導者研修会開催報告
- ・仏教章研修会開催案内
- ・仏教章事前研修のお願い

### スカウト浄土

(第二十四号)

■発行/平成十七年三月二十日  
東京都港区芝公園四一七一四  
浄土宗宗務庁社会国際局内  
浄土宗スカウト連合協議会

■URL: <http://scout.jodo.or.jp>

■e-mail: [scout@jodo.or.jp](mailto:scout@jodo.or.jp)

■編集者/巖谷勝正

■印刷/小竹印刷(株)